

事業番号	10 02 11	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	原木栽培きのご等安定供給推進事業費			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・局・室	信州の木活用課	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 4 様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進			E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-4 活力と循環の信州経済の創出			実施期間	H26 ~	
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 イ 地域資源を活用した自立的な経済構造の構築 ア) 地域資源等の活用					

1 事業の概要

目指す姿	原木栽培きのご生産者の経営の安定と生産量の増加を図るため、生産者への支援を行い、農山村において主要な産業である特用林産物の振興と地域の活性化を推進する。										
現状 (予算編成時)	○東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響により、全国的な原木栽培きのごの販売価格の低下、主要な原木の産地であった福島県からの原木の出荷停止、それらによる原木不足や原木の高騰等が生じており、生産者の経営を逼迫するとともに、生産量の減少がおきている。										
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 全国的なきのご販売価格の低下や資材の高騰等、地域の産業であるきのご生産者等の支援が必要。特用林産産地振興総合対策事業実施要綱									
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)										
	○原木しいたけ生産量130tが目標 ○平成26年度実績92t、H31年度に東日本大震災前の生産量200tを目標とし、しいたけ原木の安定供給としいたけ生産及びその他特用林産物生産の振興に寄与										
	② 事業内容 (単位:千円)										
		項目	実施方法	H28実施内容	H28 (補正前) (2月補正) (補正後)						
	きのご等生産力増強対策事業	補助金	・被災地の復興、特用林産施設の効率化のための、次期生産に必要な生産資材の導入を支援。 ・きのご原木購入量106,230本(補正分:-8,770本)	21,563	-4,563	17,000					
	放射線物質検査体制強化事業	直接	・特用林産物の放射性物質検査。	1,362	0	1,362					
		補助金	・風評の払拭及び販路開拓。 ・生産振興検討会議0回(補正分:-2回)	204	-204	0					
	合計			23,129	-4,767	18,362					
事業コスト	区分(単位:千円)	26年度	27年度	28補正後	成果目標の達成状況						
	前年度繰越		11,942		項目	H26末	H27末	H28		H29目標	
	当初予算	36,404	20,952	23,129				目標	成果		達成状況
	補正予算	11,942	-7,200	-4,767	原木しいたけ生産量(t)	111	99	130			
	合計(A)	48,346	25,694	18,362							
	Aの財源	一般財源	249	1,945	1,360						
		県債									
		国庫支出金	29,878	23,746	4,500						
	その他	18,219	3	12,502							
	決算額(B)	36,399	23,191								
概算人件費	職員数(人)	0.05	0.05	0.05							
	概算人件費(C)	413	413	413							
概算事業費(B(A)+C)	36,812	23,604	18,775								
要求からの主な変更点	要求どおり										